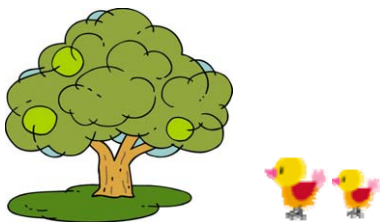


ご自分の判断でお薬を飲んだり飲まな  
 かったりするのはやめましょう。また、  
 飲み忘れても後からまとめて飲むのは  
 おやめください。



わからないことがありましたら、医師または薬剤師におたずねください。

病院・薬局名



# ボグリボース錠を飲まれる方へ

食後の血糖が急激に上昇するのを抑える  
 糖尿病の薬が処方されています。

お飲みになる前に必ずお読みください。

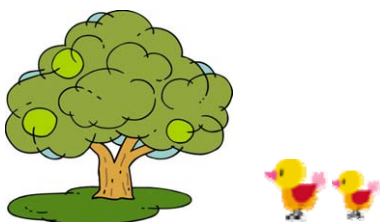
ボグリボース錠  
 0.2mg「タイヨー」



ボグリボース錠  
 0.3mg「タイヨー」



ご自分の判断でお薬を飲んだり飲まな  
 かったりするのはやめましょう。また、  
 飲み忘れても後からまとめて飲むのは  
 おやめください。



わからないことがありましたら、医師または薬剤師におたずねください。

病院・薬局名



# ボグリボース錠を飲まれる方へ

食後の血糖が急激に上昇するのを抑える  
 糖尿病の薬が処方されています。

お飲みになる前に必ずお読みください。

ボグリボース錠  
 0.2mg「タイヨー」



ボグリボース錠  
 0.3mg「タイヨー」



# ボグリボース錠を お飲みになる際の注意点

不快な症状が気になる場合は  
主治医にご相談下さい

## (1) この薬は食事の直前にお飲みください

- ・ごはんやパン等の食べ物と混ざりあって効く薬ですので、**食事の直前にお飲みください。**
- ・もし、食事の直前に飲み忘れたときには食事中にお飲みください。
- ・食後または空腹時にお飲みになると効果が弱くなります。

## (2) 低血糖症状を起こすことがあります

- ・この薬とほかの糖尿病の薬（血糖を下げる薬）を併用した場合は、低血糖を起こすことがあります。  
また、ほかの糖尿病の薬を併用していない場合でも、低血糖を起こすことがあります。
- ・**高所作業や自動車の運転等危険を伴う機械操作**をしている時に、低血糖症状を起こすと事故につながります。特に注意して下さい。

### 低血糖症状とは

血液中の糖分が少なくなりすぎた状態で、急に強い異常な空腹感、脱力感、発汗、手足のふるえ、目のちらつき等が起こったり、また頭が痛かったり、ぼんやりしたり、ふらついたり、いつもと人柄の違ったような異常な行動をとることもあります。激しい場合には、けいれんを起したり意識を失うこともあります。空腹時に起こりやすく、食べ物をとると急に良くなるのが特徴です。低血糖症状がもし起こったら危険な状態ですから、軽いうちに治してしまわなければなりません。軽いうちはブドウ糖をとると治ります。



### 低血糖症状が起こったら

- ・必ず**ブドウ糖をお飲みください。**この薬は砂糖の消化や吸収を遅らせます。ほかの糖尿病の薬による低血糖症状に効果のある**砂糖やアメ玉は、このお薬をお飲みの時は不適切です。**この注意は必ず家族やまわりの方にも知らせておいてください。
- ・平素から**5~10gのブドウ糖を持ち歩き**、低血糖症状を感じたら、すぐその場でブドウ糖をとることが必要です。携帯用ブドウ糖については、主治医もしくは薬局にご相談ください。
- ・低血糖症状を起した場合は、必ず早めに主治医に報告してください。

### 低血糖症状を起こさないために

- ・薬の量や飲み方は主治医の指導を正しく守ってください。
- ・食事療法・運動療法はきちんと守ることが大切です。
- ・食事時間の遅れ、激しい運動、空腹時の運動、お酒の飲みすぎは避けるようにしましょう。

# ボグリボース錠を お飲みになる際の注意点

不快な症状が気になる場合は  
主治医にご相談下さい

## (1) この薬は食事の直前にお飲みください

- ・ごはんやパン等の食べ物と混ざりあって効く薬ですので、**食事の直前にお飲みください。**
- ・もし、食事の直前に飲み忘れたときには食事中にお飲みください。
- ・食後または空腹時にお飲みになると効果が弱くなります。

## (2) 低血糖症状を起こすことがあります

- ・この薬とほかの糖尿病の薬（血糖を下げる薬）を併用した場合は、低血糖を起こすことがあります。  
また、ほかの糖尿病の薬を併用していない場合でも、低血糖を起こすことがあります。
- ・**高所作業や自動車の運転等危険を伴う機械操作**をしている時に、低血糖症状を起こすと事故につながります。特に注意して下さい。

### 低血糖症状とは

血液中の糖分が少なくなりすぎた状態で、急に強い異常な空腹感、脱力感、発汗、手足のふるえ、目のちらつき等が起こったり、また頭が痛かったり、ぼんやりしたり、ふらついたり、いつもと人柄の違ったような異常な行動をとることもあります。激しい場合には、けいれんを起したり意識を失うこともあります。空腹時に起こりやすく、食べ物をとると急に良くなるのが特徴です。低血糖症状がもし起こったら危険な状態ですから、軽いうちに治してしまわなければなりません。軽いうちはブドウ糖をとると治ります。



### 低血糖症状が起こったら

- ・必ず**ブドウ糖をお飲みください。**この薬は砂糖の消化や吸収を遅らせます。ほかの糖尿病の薬による低血糖症状に効果のある**砂糖やアメ玉は、このお薬をお飲みの時は不適切です。**この注意は必ず家族やまわりの方にも知らせておいてください。
- ・平素から**5~10gのブドウ糖を持ち歩き**、低血糖症状を感じたら、すぐその場でブドウ糖をとることが必要です。携帯用ブドウ糖については、主治医もしくは薬局にご相談ください。
- ・低血糖症状を起した場合は、必ず早めに主治医に報告してください。

### 低血糖症状を起こさないために

- ・薬の量や飲み方は主治医の指導を正しく守ってください。
- ・食事療法・運動療法はきちんと守ることが大切です。
- ・食事時間の遅れ、激しい運動、空腹時の運動、お酒の飲みすぎは避けるようにしましょう。